

令和4年度大分県高文連ブラスカーニバル代表者会議で上がった質問への回答

Q1. 表彰式・閉会式は実施するのか。

A. 表彰式・閉会式は予定通り実施します。実施に当たって次のような対応を取ります。

- ①一般観客については、特別演奏終了後退出していただき、出演者のみの参加とする。
- ②他団体との距離が保てるよう、各校の場所を指定する（当日連絡）。
- ③代表生徒のみを出席させ、ほかの生徒が帰ることも可とする。ただし、ホール内に入らず、ホワイエやアトリウムプラザ等会場周辺で待機することは不可とする。
- ④代表生徒も残らずに帰る場合は、表彰式・閉会式がすべて終了したのち、該当校の顧問の連絡先へ結果を連絡する。なお、代表になった団体は渡す資料がある場合がある（九州代表の場合は可能性大）ので、その際は所定時間内に会場まで取りに来る。
- ⑤退出時は密にならないよう、大会運営委員が退出順を指示する

なお、今後県から集合した閉会式の開催を控えるよう指示されるような場合は、集合しての表彰式・閉会式を中止する場合があります。その際は連絡をします。

Q2. 顧問が台車上で演奏している生徒を移動させることは可能か？（東九州龍谷）

A. 他の演奏の邪魔にならないように位置を移動させることは可能です。

演出に関して分からない場合は必ず問い合わせてください。

Q3. 企画構成点は必要なのか？なくしてもよいのではないか。企画は劇をしなければならないと思っている生徒がいる。

A. もともとこの方針は、大会で審査員に審査されるよりも、各種イベントで一般のお客様に聴いていただく機会の方が多吹奏楽において、各校の演出を互いに参考にしながら企画力を上げていこうという目的のもの設定したものです。この方針ですでに10年以上実施していますが、夏のコンクールとは違うこの方針が、これまで上位大会に進出する機会がなかった学校にもチャンスを与え、それが大分県の高等学校のレベル向上に寄与していると考えています。今後検討する可能性はありますが、今大会では現規定にのっとり実施します。

企画構成は「演奏を効果的に盛り上げるもの」という細則がありますが、それが劇とは限りません。各校が工夫を凝らして一般のお客様に12分間のその学校独自の企画を楽しんでいただくことが大事なので、規定の範囲内であれば何をしていてもよいようになっています。

また、企画構成点は3点から2点に変更しましたが、どちらの場合でも上位大会に進出するためには結局演奏力が必要です。各校の顧問・指導者がしっかりと目的をもって取り組ませることで演奏も企画構成もよくなります。生徒と指導者が一緒になって楽しみながら創意工夫し、その学校独自の企画を考えてください。